

2018.07.15 原田作成 (0716 修正)

第34回水郷水都全国会議・霞ヶ浦大会 第1回実行委員会資料

(第1回実行委員会のための資料を用意しました。(原田))

1. 前回議事録(2018.6.16 第1回準備会) (別紙1)
2. 実行委員候補者
3. 前回(2013年)の振替口座
4. メーリングリスト等について
5. 世界湖沼会議ワークショップについて
6. 実行委員会会則 (別紙2)
7. スケジュール案 (別紙3)
8. 開催概要案 (別紙4)

1. 前回議事録(2018.6.16 第1回準備会) (別紙)

2. 実行委員候補者

第1回準備会出席者：荒井一美，宮本一美，菊地章雄，額賀勝男，栗又衛，原田泰
前回(2013年)実行委員：岩崎惇子，奥井登美子，柏村忠志，森保文，市川紀行，岩波嶺雄
その他：石田幸彦，中田秀雄

3. 前回(2013年)の振替口座

- ・常陽銀行 普通、1381609「スロウスイトカスガウラタイカイ ハマダ アツノ」
- ・郵便振替口座：00150-7-447640「特定非営利活動法人霞ヶ浦アカデミー」

印鑑を確認する必要がある。

4. メーリングリスト等について

- ・メーリングリスト：34sui-sui@k-academy.sakura.ne.jp
実行委員及び希望者を登録する。添付ファイル200Mまで。
- ・事務局メールアドレス：34sui-sui-info@k-academy.sakura.ne.jp
受取人は実行委員のうち希望者とする。
- ・ウェブページは水郷水都全国会議のサイト内に設置する。

<http://www.sui-sui@sakura.ne.jp>

オンライン参加申込みのページを設置する。

5. 世界湖沼会議ワークショップについて

(1) 第17回世界湖沼会議

(プログラム)

日程	午前	午後	夜
10.14(土)	学生会議	学生会議	歓迎パーティー
10.15(月)	開会式	基調講演 湖沼セッション	レセプション
10.16(火)	分科会 政策フォーラム	分科会 湖沼セッション	ワークショップ
10.17(水)	エクスカージョン		ワークショップ
10.18(木)	分科会 霞ヶ浦セッション	分科会 霞ヶ浦セッション	参加者交流会
10.19(金)	会議総括	閉会式	
10.20-21	オプショナルツアー		

(参加費)

	通し参加			一日参加	
	2/5-7/16	7/17-9-14	10/14-10/19	2/5-9/14	10/14-10/19
一般	16,000	18,000	20,000	4,500 (県民 1,000)	5,000 (県民 1,000)
学生	10,800	12,000	15,000	2,500 (県民 1,000)	3,000 (県民 1,000)
同伴者	4,000				1000
高校生以下	無料				

(登録方法)

- ・ <http://www.wlc17.ibaraki.jp/registration.html> より登録
- ・ クレジットカードまたは銀行振り込みで支払

(2) 世界湖沼会議ワークショップについて

開催日時 2018年10月16日(火)18:00-20:00

開催場所 筑波国際会議場 小会議室 404

テーマ 水辺の環境と社会を守る市民の活動に関する情報とアイデアを交換しましょう。

目的：水辺の環境と社会を守る市民の活動に関する情報交換

(Sharing Information on Citizen Activities for Waterfront Environment and Societies)

内容：水郷水都全国会議は1984年滋賀県で開かれた世界湖沼環境会議(第1回世界湖沼会議)に集まった日本の市民と研究者によって作られたネットワークで、そのあと毎年全国で大会を開いてきました。テーマは水辺の環境保全と地域社会の再生です。最初は湖沼の水質汚濁が重要な課題でしたが、最近では民主的な河川管理行政、持続可能な水資源管理、地域社会を主体とした減災などが議論されるようになってきました。

このワークショップでは水郷水都全国会議の活動を紹介するとともに、会議参加者の皆さんと水辺を守る市民活動の経験、理念と課題について意見交換をしたいと思います。

参加人数(予定) 30人

6. 実行委員会会則 (別紙)

7. スケジュール案 (別紙)

(別紙 1)

2018.06.19 原田作成 06.20 修正

第 34 回水郷水都全国会議霞ヶ浦大会 第 1 回準備会 議事録

日時：2018年6月16日(土)10:20-12:15

場所：霞ヶ浦環境科学センター 2F 会議室

出席者：荒井 一美、菊地 章雄、宮本 一美、額賀 勝男、栗又 衛、原田 泰

議題：

- (1) 報告
- (2) 協議

荒井準備会代表より、3月16日第2回準備会の結果に基づいて本日4月20日の会合を実行委員会として開催することが宣言された。

(報告事項)

1. 今大会の概要

荒井より開催概要案にもとづいて、今大会の概要について説明がなされた。

1. 開催趣旨

- ・水郷水都のこれまでの振り返りと今後の活動方針を決めるターニングポイントである。
- ・世界湖沼会議から生まれた市民の運動であり、成果を世界湖沼会議に示し、市民の視点を取り入れるように働きかける。

2. メインテーマ

「これでいいのか水郷水都全国会議・河童はパワーアップできるのか」

3. 開催期日

10月13日(土)見学会、懇親会、全国実行委員会

10月14日(日)全体会、ポスターセッション、大会宣言採択

4. 開催場所

筑波大学、階段教室

5. 連絡先

〒311-3505 茨城県行方市浜 370-1 (株)A1 建築事務所内

TEL:0299-55-0321, FAX:0299-55-0351

email:34suigousuito@k-academy.sakura.ne.jp(準備中)

6. 主催

第34回水郷水都全国会議霞ヶ浦大会実行委員会

7. 後援(予定)

茨城県、行方市、潮来市、鹿嶋市、銚田市、小美玉市、かすみがうら市、土浦市、つくば市、牛久市、阿見町、美浦村、稲敷市、霞ヶ浦漁業協同組合、玉造ロータリークラブ

8. 関連イベント

第37回横浜縦断カヌーフェスティバル(2018年10月21日(日))

2. プログラム案

菊地よりプログラム(案)に基づいて、プログラムについて説明がなされた。

10月13日(土)

13:00 土浦駅出発 (マイクロバス2台, 50人程度)

16:30 土浦駅着

A案: 湖沼会議土浦サテライトの見学 (L' AUBE, 土浦港, アルカス土浦など)

B案: サテライト見学のあと, かすみがうら市郷土歴史資料館(昼食)ー高須崎の一本松ー植生帯復元ー白菊酒造

18:00 懇親会(土浦市内, 場所未定)

20:00 全国実行委員会

10月14日(日) 筑波大学

10:00 全体会、あいさつ、基調講演1(浜田)、現地からの報告、昼食、記念講演1(保母)

記念講演2(浅野)、各地からの報告、

15:00 閉会

以上の報告を受けて質疑を行った。

(1) メインテーマ

内向き過ぎるのではないか、全国から参加したくなる呼びかけが望ましいとの意見が出された。これを受けて、再度検討することとなった。

(2) 全体会開催場所

筑波大学のどこか。費用はいくらか。分科会は可能か。ポスター展示箇所はどこか。書籍販売などできるのか、との質問が出された。これについて、次のような回答がなされた。

場所の詳細はあとで連絡する。1時間10000円なので6時間(9:30~15:30)とした。別途駐車場料金(1台500円)がかかる。階段教室ひとつで分科会はできない。ポスター展示の場所はなさそうだ。販売できるかどうか確認する。仮予約である。

これを受けて、別の会場の可能性を探った方がよいとの意見が出された。

(3) 事務局連絡先

事務局メールアドレスについて原田より補足説明がなされた。

事務局専用メールアドレスの設置を準備している。受取人(複数可)を誰にするか決めてほしい。これに対して実行委員全員あるいは事務局メンバーだが、当面全員にすることが決まった。

(4) 振込口座

郵便振替口座が望ましいとの意見があり、霞ヶ浦アカデミーのものを使用することにした。銀行口座は2013年に開設した常陽銀行の口座が残っているのでこれを使用する。

(5) 後援

横浜では地元新聞社に後援を依頼した。大手マスコミは一つ入ると他社が敬遠する。

(6) 10月13日見学会

見学会については今後更に検討することとした。

(7) 10月14日日本会議

以下の意見が出された。今回の大会は水郷水都運動の総括と今後の方向性を探ることと世界湖沼会議との関連の検討がテーマなので、それに沿った内容が望ましい。運動の議論と各地からの報告は別の分科会にした方がよい。時間が短いのではないか。

これらの意見を受けて会場変更の可能性を含めて早急に検討することとした。

(協議事項)

1. 役割分担

本日の会議は準備会として、実行委員をさらに募って7月に第1回実行委員会を開催することとし、実行委員長以下の役員配置と役割分担はメール等で協議して第1回実行委員会で決定することとした。

今回出席した6名（荒井一美、宮本一美、菊地章雄、額賀勝男、栗又衛、原田泰）は実行委員となる。実行委員として前回依頼した方々を中心に以下の方々に打診する。中田秀雄、岩崎惇子、奥井登美子、柏村忠志、森保文、市川紀行、岩波嶺雄、石田幸彦

2. 大会までのスケジュール

原田より前回(2013年、第29回)の資料をもとに、前回の状況から想定されるスケジュールの説明がなされた。

- ・7月15日頃 第1回実行委員会（メインテーマ確定、開催趣旨・プログラム概要確定、見学会概要確定、役員と事務局体制・役割分担確定、会場確定、予算確定、資金計画など）

- ・8月10日頃 第2回実行委員会（開催要領確定、大会資料準備開始、見学会詳細検討開始、分科会概要確定、大会宣言検討開始、懇親会担当確定、会場予約開始、寄付依頼）
 - ・開催要領、参加申込書印刷、完成したら送付、参加申込み開始

- ・8月末 大会資料原稿依頼、分科会報告募集

- ・9月10日頃(約1ヶ月前) 第3回実行委員会 原稿締切、編集開始
 - ・大会資料印刷依頼

- ・10月5日頃(10日前) 第4回実行委員会（大会資料完成、見学会資料完成、交流会参加人数確認）

- ・10月13日(土)見学会、交流会、全国実行委員会
- ・10月14日(土)全体会、分科会、大会宣言採択
- ・10月15日(月)第17回世界湖沼会議開会（つくば国際会議場）
- ・10月16日(火)18:00-20:00 ワークショップ「水辺の環境と社会を衛市民の活動に関する情報とアイデアを交換しましょう」

- ・11月15日頃 第5回実行委員会 まとめ、会計整理

(その他)

1. 横浜縦断カヌーフエスティバル

宮本より資料に基づいて第37回横浜縦断カヌーフエスティバルの説明がなされた。

このイベントは37年前に始まり、実行委員会を組織して毎年実施されている。今年は水郷水都霞ヶ浦大会の1週間後の10月21日(土)に開催される。お互いに関連イベントとして位置づけられ、資料などに掲載したい。

この説明を受けて、協力することを確認した。

2. 次回

次回は第1回実行委員会とし、7月15日(日)を予定する。場所として土浦の奥井薬局図書室が使えないか奥井さんに依頼する。(荒井が行う)。

(以上)

(別紙 2)

2018.07.15 2013.08.24(原田案)を修正 (2.1 第 29 回を第 34 回に修正)
水郷水都全国会議霞ヶ浦大会実行委員会 会則(案)

1. 総則

1.1 名称

本会は水郷水都全国会議霞ヶ浦大会実行委員会という。

1.2 事務所

本会の事務所は茨城県行方市に置く。

2. 目的及び活動

2.1 目的

本会は、水郷水都全国会議第 34 回霞ヶ浦大会(以下大会)の企画準備、実施及び関連する事業を行う。

2.2 活動

本会は、上記目的を達成するために以下の活動を行う。

- (1)大会の企画立案及び準備
- (2)大会の実施
- (3)そのほか大会に関する活動

3. 会員

本会は、本会の目的に賛同し、積極的に活動に参加する個人の実行委員で構成される。

4. 役員

4.1 役員の構成

本会は以下の役員を置く。

- (1)実行委員長
- (2)事務局長

4.2 役員の選出

役員は、発足時の第 1 回実行委員会において選出される。

5. 実行委員会

実行委員長は概ね月 1 回実行委員会を開催し、会の重要事項を審議、決定する。

6. 会計

本会の会計は、事務局長が管理する。

(付則)

1. 本会則は 2013 年 4 月 20 日より発効する。
2. 2018 年 7 月 15 日一部修正。

(別紙 3)

2018.07.15

第 34 回水郷水都全国会議・霞ヶ浦大会 準備スケジュール表

月	内容
7 月	<u>7 月 15 日(日) 第 1 回実行委員会</u> 実行委員確定, 実行委員会設立 <ul style="list-style-type: none">・メインテーマ・開催趣旨・プログラム, 見学会, 交流会, 会場・役員と事務局体制, 役割分担・予算, 資金計画など
8 月	<u>8 月 10 日頃 第 2 回実行委員会</u> <ul style="list-style-type: none">・開催要領確定・大会資料準備開始・見学会詳細検討開始・分科会概要確定・大会宣言検討開始・懇親会担当確定・会場予約開始・寄付依頼開始 開催要領, 参加申込書印刷 → 送付 参加申込み開始 <u>8 月末</u> 大会資料原稿依頼, 分科会報告募集
9 月	<u>9 月 10 日頃(約 1 ヶ月前) 第 3 回実行委員会</u> <ul style="list-style-type: none">・原稿締切, 編集開始・大会資料印刷依頼
10 月	<u>10 月 5 日頃(10 日前) 第 4 回実行委員会</u> 大会資料完成, 見学会資料完成, 交流会参加人数確認 10 月 13 日(土)見学会, 交流会, 全国実行委員会 10 月 14 日(土)全体会, 分科会, 大会宣言採択 10 月 15 日(月)第 17 回世界湖沼会議開会(つくば国際会議場) 10 月 16 日(火)18:00-20:00 ワークショップ「水辺の環境と社会を衛市民の活動に関する情報とアイデアを交換しましょう」
11 月	<u>11 月 15 日頃 第 5 回実行委員会</u> まとめ, 会計整理

(別紙 4)

第 34 回水郷水都全国会議霞ヶ浦大会 開催概要案

開催趣旨

水郷水都全国会議は世界湖沼環境会議(1984年、滋賀県琵琶湖)を契機に結成され、第1回大会は1985年宍道湖畔の島根県松江市で、第2回大会は茨城県の霞ヶ浦で開催されました。

水郷水都全国会議はその後、持続可能な水社会を地域から再生させる実践事例と理念を交換して実現をめざすことと、中央集権的な全国一律の水資源管理の問題点を指摘、解析して地域で起こっている理不尽な開発事業をやめさせ、地域自立型の水管理を示すことの2つを大きなテーマに日本の各地で開催されてきました。

今年10月15日から19日に水郷水都全国会議の出発点である第17回世界湖沼会議がつくば市で開催されるのに合わせてその前日(10月13、14日)に、これまでの活動の成果と課題を振り返り今後の方向を議論することを目的に第34回水郷水都全国会議・霞ヶ浦大会を同じつくば市で開催することに決めました。世界湖沼会議では水郷水都全国会議の活動を報告すると共にワークショップ(10月16日夜)を開催して、世界の仲間たちと共に水環境を守る市民の活動について交流します。

第34回水郷水都全国会議・霞ヶ浦大会が、全国から多くの皆様が参加し、日頃の活動を伝えあい、将来に希望の持てる水郷・水都づくり運動を大きく発展させる機会となれば幸いです。全国と地元から、多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

メインテーマ・サブテーマ

水郷水都全国会議のこれからを語り合うー全国のカップたちと連携しよう

開催内容

10月13日(土) 午後 見学会(土浦駅集合、土浦駅解散) 全国実行委員会 懇親会(土浦市内を予定)

10月14日(日) 全体会、分科会、ポスターセッション、大会宣言採択(筑波大学を予定)

連絡先 〒311-3505 茨城県行方市浜 370-1 (株)A-1 建築事務所内

電話 0299-55-0321 FAX 0299-55-0351

電子メール 34sui-sui-info@k-academy.sakura.ne.jp

主催

第34回水郷水都全国会議霞ヶ浦大会実行委員会(実行委員長)

後援(予定)

茨城県、行方市、潮来市、鹿嶋市、銚田市、小美玉市、かすみがうら市、土浦市、つくば市、牛久市、阿見町、美浦村、稲敷市、霞ヶ浦漁業協同組合、玉造ロータリークラブ

関連イベント

第34回横浜縦断カヌーフェスティバル(2018年10月21日(日))